

2006 年 5 月 1 日発行  
発行人：徳丸 公義  
発行所：神戸市中央区海岸通 8  
神港ビルヂング 5 階 509  
TEL：078-393-0050  
FAX：078-393-0051  
E-Mail：[kobekeio@dream.ocn.ne.jp](mailto:kobekeio@dream.ocn.ne.jp)  
URL：<http://www.kobekeio.org/>  
編集：堀 友子・八巻 晤郎

～～4 月例会報告～～

徳丸 由里 (昭 55 文)

神戸慶應倶楽部に入会する 1 年ちょっと前の私は超真面目な主婦で、夜間に外出することなどはほとんどありませんでした。ところが入会以来、サマーパーティだ、ビアパーティだ、家族例会だと参加するうちに次第に味を占め、ついには倶楽部ルームでの例会にまで出席しようという勢いです。

4 月 21 日 (木) の例会は、五代会長の退任のご挨拶から始まりました。五代会長は (私が申すのも僭越ですが) いつも細やかな心配りをされ、ユーモア溢れる素晴らしいお人柄で、まさに神戸慶應倶楽部そのもののような存在でいらっしゃる。今後も、ちょうど三田の山のステンドグラスのように、私達会員を暖かく見守って下さることでしよう。

次に、ダンディさにかけては五代会長に勝るとも劣らない、慶應ボーイのお手本のような広瀬努先輩より次期会長に就任予定のご挨拶があり、続いては、ゴルフ・絵画・歌・お酒 (?) と才能溢れる憧れの芳川玲子先輩より、4 年間務められた関西婦人三田会会長を退任されたとのご報告がありました。五代会長、芳川先輩、本当にお疲れ様でございました。また、堀 友子先輩からは、「5 年ほど BRB を編集してきたけれども、出来れば徐々に新しい人達に引き継いでいきたい。」とのお話がありましたが、「堀先輩以外に、こんなに素晴らしい BRB を毎月編集できる方がいらっしゃるだろうか??」と、心密かに思ったのは私一人ではないでしょう。

参加された会員諸氏が順番に様々な分野、様々な視点から興味深いお話を披露され、日頃「どこ

そこに新しいケーキ屋が出来た。」とか「あそのランチは値段のわりにイける。」などと低レベルな話ばかりしている私にとって、本当に見識の広がる有意義な例会となりました。

さあ来月は、いざ蘇州園へ!



～～2006 年度総会のお知らせ～～

日時：5 月 25 日 (木) 18:30 より

場所：蘇州園

“ The Garden Oriental Soshuen ”

(旧・蘇州園) 阪急御影駅徒歩 5 分

Tel：078-851-3182

会費：8,000 円

『三田の福澤先生と三田の九鬼藩主』(中の巻)

市居 嘉雄(昭29経)

話を文久三年(一八六三)に戻す。その年の六月、幕府の奥御医師に任じられていた緒方洪庵が五十四歳で亡くなった。もともと身体の弱かった洪庵には激務がたたった。同じ幕府に仕えて得がたい親友の死を聞き、近くの群書調所に勤務中の川本幸民は直ちに馳せつけ、洪庵の妻八重さんを慰めた。八重夫人は三田の隣村名塩の出身である。



緒方洪庵

洪庵の通夜の席には、洪庵の高弟である若き福澤諭吉や、同じく高弟で諭吉より十歳以上年長の村田蔵六(のち大村益次郎・明治維新の軍政家)らもいたが、ふとしたことから二人の間で激しい口論が起こった。その時二人の間で仁王立ちになって仲裁したのが幸民である。

それから三年後の慶応二年、幸民は若い藩主九鬼隆義に、「画期的なスナイドル銃(元込め銃身内につる巻き線の溝がある)を藩士全員のため購入するよう建策し、藩主に容れられた。

慶応四年(明治元年一八六八)戊辰の年を迎え、正月三日に鳥羽伏見の戦いが始まった。幸民は自身が幕臣のままで江戸に留まっていたのは三田藩に悪影響を及ぼさないか心配していたが、上野の彰義隊は僅か一日で敗れたので、その年七月、幸民は五十八歳にして二十三年

ぶりに再び故郷三田の地を踏んだ。そして、まず英蘭塾の開校にとりかかった。

明治二年六月、三田藩は版籍を朝廷に奉還し、藩主九鬼隆義は藩知事となって新たな決意のもとに民政に臨んだ。特に隆義は新時代に対応する方策として、川本幸民と嗣子清次郎(のち清一と改名・開成所英学教授)の英蘭塾を充実させた洋学校の設立を急務と考えた。

幸民の弟子である緒方洪庵は福澤先生の師である。師の洪庵も一目置いていたこの先達を福澤先生は大変尊敬し、しばしば学問上の相談を寄せていた。次第に二人の仲は深まり、ある日幸民は諭吉を隆義に紹介したというわけである。

幸民が予期した通り、隆義は諭吉と意気投合し、その関係を生涯大切にしたい。



晩年の幸民

隆義は福澤先生の強い影響を受けて、藩内の一般男子に洋服を着用させ、牛肉を常食、洋書を通読させたほか、洋式操練では最も進んでいたといわれる。

また、洋学校は福澤先生の賛同を得て、洋書・機械類を横浜の丸屋(現丸善)から購入するなど、関西における洋学の先駆けをなそうとした。しかし、その年十一月に藩内で起こった百姓一揆で洋学校設立は消滅してしまった。

後年、これが三田学園となって実を結ぶ。

明治三年、福澤先生は隆義に『世界国尽し』一冊を贈って、「領民騒擾いたしたは無知無学の致すところ如何ともすべからず、今この貧民を救わんの策は金を与えるよりは、知識を研ぎ見聞を博するための書を読むを専一とす」としたためた。これによって隆義は丸屋より『国尽し』一冊金巻両巻分を二百冊買入れ、領内の郷学校・市学校に領けた。

この後も九鬼隆義と福澤諭吉の関係は続き、慶應義塾の規模拡大に必要な資金について福澤先生は隆義にしばしば援助を依頼したという。

明治四年、三田藩知事九鬼隆義は早くから時世の推移を看取り、各藩に率先して帰農を奏請したのは、福澤先生の思想を受けたもので、七月に廃藩置県により藩知事を免ぜられた。

同年三月、福澤先生は慶應義塾を新銭座から三田に移した。作家の司亮一は、「福澤が三田の地名に親近感を覚えたのではないか」といつている。その年六月、川本幸民は六十一歳で亡くなった。

その頃、旧三田藩から慶應義塾に入ったのは前田泰一・武藤敬蔵・澤茂吉・川面弘らである。

(つづく)

# 会員だより

## 《読後雑感》

村上 功 (昭 39 工)

最近、お茶の水女子大学理学部教授の藤原正彦氏著『国家の品格』を読んだ。

私も知らなかったが、氏は父に作家の新田次郎、母に作家の藤原ていを持つ数学者でありエッセイストでもある。本屋にめったに行かず、アマゾンで講義に必要な専門書を購入する程度の私にとって久しぶりに共感を持てた 70 万部を超す硬派のベストセラー書であった。諸外国から尊敬され、一目置かれる国とは、軍事大国でも経済大国でもなく、品格を持った国である…が彼の一貫した主張である。

最近のグローバリズム、市場原理主義は世界の潮流だから日本も遅れをとるな、そのために幼児期から英語を、小学生、中学生にも株の知識をしきりに言われるようになって、誰も「それはおかしい」と言わない国にいつの間になってしまったのか…。

藤原さんは、子供のうちに英語力よりしっかりした国語力を身につけさせること、経済の仕組みを教えるより、美的感受性を育ませることの方がはるかに重要であると説いている。実利的ですぐに役に立つ知識や技術よりも、子供のときから日本古来の文化である「情緒」や「形」を教え、身に付けさせることこそが初等教育の最優先事項であるという。まったく同感である。特に、「失われた 10 年」といわれるバブル崩壊後の日本の急激な変貌ぶりを見ればその感をいっそう強くする。

昨今、日本で進行している家庭や学校、社会の荒廃は、家庭における躰不足、学校における徳育を無視した知育偏重の実力主義、まさにそうした結果であろう。欧米社会での、治安の悪化、麻薬の氾濫、学力低下、家庭崩壊、などに加えて、狂信的なイスラム原理主義の台頭などは、西欧諸国の発展を支えてきた近代合理主義の破綻である。

日本でも声高に言われる無分別な実力主義、リストラクチャリング（本来は「事業再構築」と言う意味）と言う美名のもとに多くの企業で実行された首切りによるコスト削減、文部科学省による意味不明のゆとり教育、円周率を「3.14」ではなく「3」と教えろという間違った初等教育指導要綱

などが日本の品格を貶めた原因の一つとさえ思ってしまう。話は横道にそれるが、円周率を「3」にしてしまうと円に内接する正六角形の外周と円周が同じ値になってしまう。図を描けば幼稚園児が見てもそんなことはおかしいと思う。ただし、実力主義がすべてだめと言うことではない。今の小学校の運動会は本当につまらない。徒競走で順位をつけない、否、つけてはいけないのである。みんな仲良く元気に走ることが大切で、普段、勉強では肩身が狭いが体力に自信のある子供にとって、その時期だけでもクラスのヒーローあるいはヒロインになれる機会は完全に失われているのである。平等にチャンスが与えられる社会でなければならないが、結果も平等でなければならない社会には発展はない、ただ滅亡を待つのみである。そのためか、進学率が上がった昨今の大学生のメンタリティーは昔の高校生レベルであり、その常識のなさは目に余る。日本の家庭の躰と初等教育が原因の一つと信じて疑わない。

私は西欧企業との合弁事業に 25 年以上携わった関係で米国人、英国人の親友がいるがアングロサクソンの香りが漂う「グローバルスタンダード」という言葉が嫌いである。世界中に色々の文化、伝統、価値観を持つ国々があり、それぞれの国には独自の規範があり、最初から「世界共通の規範」などあるはずがない。特に日本には有史以来、どの国とも異なる固有の文化、価値観を培ってきた伝統がある。それを簡単に捨て、「アングロサクソンの規範」を錦の御旗にしてよいものだろうか…。私は学生にも「グローバルスタンダード」とは「グローバルルール」と解釈すべきであり国際試合における「共通の試合のルール」と同じであるから、その国のプレイヤーの身体能力に見合ったゲーム戦略、戦術を使わなければ国際試合には勝てないと教えている。

藤原さんはさらに言う…。

日本が 16 世紀の大航海時代以降、欧米の植民地支配を免れた原因の 1 つに、日本が他のアジア諸国に比べて品格のある国家と認知されていたからであると。それは、16 世紀から 17 世紀に我が国においてキリスト教の布教に携わったルイス・フロイス (1532-1597) をはじめとする 4 人の宣教師が、当時の日本の現状をイエズス会本部や上司に宛てて書き送った報告書と請願書を見ても明らかであ



る。幕末から明治の初めにかけて、日本の多くの使節団が米国や欧州を訪問したが、後進国の人間だと思っていた彼らの物腰、佇まいに日本人の高い精神性を感じ取り、日本という国への高い評価に繋がったのではないだろうか。これこそがわれわれ日本人自身が今、取り戻すべき「国家の品格」そのものである。

最近日本以上に「国家の品格」が低くなった経済成長至上主義の国の言動に一喜一憂する政治家の存在を嘆く昨今感じたことでもある。

## 《慶早ゴルフ対抗戦》

森本 泰暢 (昭60法)

4月4日(火)に廣野ゴルフ倶楽部にて開催されました。

神戸早稲田倶楽部より木下会長をはじめ11名の参加を頂き、当倶楽部からは18名が参加し、絶好のコンディションのなか、プレーと懇親会で大いに盛り上がりました。

対抗競技は各倶楽部の上位7名によるネット合計で競われ、結果は神戸慶應倶楽部が30ストロークの大差をつけ勝利致しました。個人戦では優勝：森隆さん、準優勝：伊藤協治さん、3位：森本泰暢と慶應が1・2・3位を独占しました。(記：森本)

参加者は以下の通りです。

五代友和・森 隆・森本富夫・伊藤協治・田嶋紀雄・芳川玲子・龍田省吾・多木良晴・鍛冶川清司・鍛冶川玲子・芦原直哉・内山景介・山上高弘・喜多村晴雄・渡辺義博・茂木立仁・石崎雄三・森本泰暢

## 《慶應 Vs 関学・アメフト定期戦 応援記》

黒田 豊夫 (昭37政)

4月22日(土)に神戸王子スタジアムで慶應義塾大学ユニコーンズと関西学院大学ファイターズのアメリカンフットボールの定期戦が開催された。午後1時30分のキックオフ、慶應レシーブで試合が開始された。

慶應は昨年末、関東で好成績を収めており、かなりの好ゲームが期待された。開始直後は緊迫した展開で両軍硬いディフェンスで一進一退を繰り返したが、第1Q中盤に関学が26ヤード地点からのキック成功で3点を挙げてから、試合が動き始

めた。第2Qからは関学のショットガン攻撃に慶應のディフェンスが思うように機能せず、苦戦を強いられる展開となった。しかしながら第4Q後半には慶應が果敢なランプレーで猛反撃に転じたが、既に遅く、結果的には42対0で関学が勝利した。アウェーでの圧倒的な関学応援団に対し、我が神戸慶應倶楽部メンバー4名も慶應応援団と共に「若き血」を歌い熱い応援を繰り上げた。それにもまして、劣勢ではあったが最後まで奮闘した選手全員の敢闘精神に大きな拍手を送ってやまない。

## 同好会だより

### KKJC

♪お揃い帽子で Let's Swing! ♪

KKJCでは、集まりの時に帽子を被って更に楽しく盛り上がり、ただいま帽子制作を企画中です。せっかくだから広く宣伝して「神戸慶應ここにあり！」とアピールしたい。同好会メンバー以外の方も大歓迎です。特にオフィシャル・ハットは本格的な帽子で、ペンマークも控えめですから男女を問わず着用できるお洒落なものです。ゴルフ・テニス等のスポーツ用カジュアルも用意しました。別添のチラシをご覧ください。どしどしお申込みください。

世話人：近藤 正 (昭39商)

4/20 大阪で塾員の中西直行ライブ、4/23は六甲山で理子ライブ etc. …いつも楽しく集まっています。ジャズのお好きな方はぜひメンバーにお入り下さい。

### PC同好会

《どこでもインターネット》

市川 義人 (昭57経)

最近無線LANが使える施設が多くなってきて、私のような出張族にとって慶賀にたえない。いろいろと比較してYahoo!BBの公衆無線LANに入会したが、Yahoo!BB会員であれば月額304円で時間無制限なのはうれしい

(<https://ybb.softbank.jp/odekake/wireless.html>)。1回使うごとに350円とられる会社もあるし、

どう見てもYahoo!BBと同じ内容なのに1260円の値段をつけている会社もあるのでよく調べないと損する。Yahoo!BBの無線LANが使える場所はマクドナルドである。私が無線LANを使う目的は事務所との添付ファイル（通常数メガもある）を伴ったメールのやり取りが主である。今までPHSカードを使っていたが、速度が64Kと遅いのが不満であった。無線LANだと10倍とまではいかないかもしれないけれどまず満足できる。ただ、どのマクドナルドでも使えるわけではないので事前に調べて利用可能なお店を目指すことになる。最近よく使うのは築地のマクドナルドである。ここは広くて明るいので気に入っている。座席によるとコンセントまである。東京駅では適当な座る場所がないのでPCを広げたことは滅多にないが、先日ネットで構内はほぼどこでもYahoo!BBモバイルが利用できるらしいとのウワサを耳にした。それではと、新幹線ホームで無線LANを使おうと10分ほどあれこれTryしたものの結局うまく接続できなかった。無線LANの設定で一番面倒なのはSSIDとセキュリティーの設定であろう。これに加えてUserIDとパスワードが必要な場合もあってなかなか初心者には厳しいなと思わざるを得ない。無線LANが広まったとはいえ、利用可能な場所はまだまだ限られているので昔のDDI、今のウイルコムモバイルカードも手放せない。最近はLAN設備を備えたホテルも多くなったが、受信できても送信できないことも多い。東京の常宿（安宿）もLANでは送信できない。Webメールを使えばよいのだが、Webメールの課金が従量制（私の場合です）なのとベッキー（メールソフト

<http://www.rimarts.co.jp/index-j.html>）が使えないのでホテルでメールをするときはDDI（ウイルコム）を使ってしまう。出張以外にDDIカードは使わないので何度も解約しようと思ったが結局今でも使っている。

ということでどこでもインターネットの時代はまだ先かなというのが実感である。

## マジック同好会

例会は原則として偶数月の第2金曜日に開催を予定しています。

世話人：塚本 明久（平9総）

## 囲碁同好会

5月12日（金）例会 倶楽部ルーム  
毎月第1金曜日に例会をしていますが、今月は第1金曜が休日になっていますので、12日に変更しています。

世話人：林 邦一（昭41経）

## 会員の輪

### 《どうぞよろしく》

盛山 昌子（平15商）

昨秋、父が急に神戸で立候補をいたしましたため、私も度々神戸に参りますようになりました。この冬より皆さまのお仲間入りをさせていただいています。

お正月、六甲山に行った際にスキー場があることに気が嬉しくなりました。母がジュニアのスキー指導をしておりますため、私は大学1年生の時から幼児や小学生を対象としたスキーキャンプで、指導員としてお手伝いをしております。長野県、志賀高原をホームグラウンドとし、4泊から5泊の泊まり込みで朝食から夕食・お風呂までまさに寝食を共にした生活を送っています。

怪我をさせないということは当然のことですが、私達の一番の目標は全員をスキー検定に合格させ、合格証と合格バッジを持たせることです。「自信」という宝物をお土産にすることです。初めて雪を見る子供さんや幼稚園に入ったばかりの子供さんもいます。楽しいことも苦しいことも寒くてつらいことも共にし、検定の日を迎えます。一番下の級はたった3本のポールですが、子供達も私達スタッフも手に汗握る緊張感の中で行われます。合格発表の際、自分が教えた生徒の名前が呼ばれた時には自分が受かったかのように、多分それ以上に嬉しくて、涙が出そうになります。

同じ目線で同じ物を見て、同じように感動した後には生まれるつながりの深さは言葉では言い表すことが出来ません。この気持ちを大切にしたいくて、指導員のお手伝いを続けているのかもしれない……

知らないことばかりの神戸です。どうぞよろしくご指導いただきますようお願い申し上げます。

## ～～2006 年度総会のお知らせ～～

日時：5月25日（木）18：30より

場所：蘇州園

“The Garden Oriental Soshuen”

（旧・蘇州園）阪急御影駅徒歩5分

Tel：078-851-3182

会費：8,000円

総会資料として「2006 年度総会議案書」を後日送付しますので、当日ご持参ください。

メール送信の会員には、倶楽部発信メールに添付しますので、各自プリントしてご持参ください。

なお2006年度年間行事予定表は総会資料とともに配布いたします。

詳細につきましては、BRB・メールマガジン等で毎月お知らせしますのでご確認ください。

## ～～今後の行事予定～～

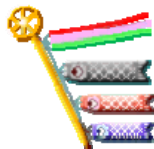
○後日配布の年間行事予定表をご覧ください。

○同好会の日程につきましては、世話人にお問い合わせ下さい。

## ～～事務局よりお願い～～

◎ 例会等にご出席の会員様はお食事等の準備の都合がありますので、事前に事務局までお申し込みをお願いします。なお、お申し込み後に連絡なしで当日欠席された場合はキャンセル料を頂くことがございますのでご注意ください。

◎ 住所・電話番号・メールアドレスの変更がある場合は、その都度必ず事務局にお知らせください。



会員の皆さまどしどし原稿をお寄せください。「BRB」についてのご意見、ご感想もお聞かせください。

堀 友子 [tomoko@1968.jukuin.keio.ac.jp](mailto:tomoko@1968.jukuin.keio.ac.jp)

八巻 晤郎 [yamaki@1965.jukuin.keio.ac.jp](mailto:yamaki@1965.jukuin.keio.ac.jp)

## 《今月の絵》



村田 修一（昭39商）

## 『内外ニュース神戸懇談会設立30周年記念講演会のご案内』

日時：5月22日（月）正午～午後2時

場所：神戸ポートピアホテル 地下1階「和楽の間」

TEL 078-302-1111

講演：「まっとうな政治を目指す」

講師：元経済産業大臣・元運輸大臣 平沼赳夫氏  
昭和14年東京生まれ。昭和37年慶應義塾大学法学部卒業。日東紡績(株)入社。（昭和48年まで）中川一郎議員秘書を経て、昭和55年岡山一区初当選。大蔵政務次官、自民党政務調査副会長を経て、平成7年運輸大臣に就任。その後通商産業大臣、経済産業大臣を歴任。

参加費：3,500円（昼食付き）

お申込先： 内外ニュース神戸懇談会

会長 上島康男氏 [ceo@ueshima.co.jp](mailto:ceo@ueshima.co.jp)

電話 078-914-1771

※上記宛に、氏名、勤務先、住所、連絡先、塾卒年を メールにてご連絡下さい。

## 編集後記

○天候不順で今年は長く桜を楽しめました。やっと爽やかな風が感じられると思ったら、今度は黄砂でのどが変、中々すっきりとは行かないものです。四月のレポートで過分なお褒めをいただき面映いです。老骨に鞭打つて頑張らねば…

（ほ）

○山笑う候になった。J・シュトラウスのワルツに舞うように山々が緑成し自然が息吹く。三拍子の「情緒」と二拍子の「論理」がうまく重なりあった社会通念が「国家の品格」となるのでしょうか。福澤先生の「瘦我慢の説」を併せ読み立国と土風についても考えた

（晤）